

# 更新申請（A-4）【提出書類と記載例の案内】 （全8ページ）

- こちらは
- ・現在、特別国際種事業者として登録中の法人事業者で、
  - ・象牙を取り扱う施設（店舗、倉庫、作業場等）が1施設あり、
  - ・象牙製品や材料および、全形象牙がある方が
  - ・更新（継続）申請するための書類です

（注意）現時点で象牙事業者として未登録の方は、新規申請の案内をご覧ください

## 提出書類は以下の 8種類

※書類を封筒に入れるときに、□にチェックを入れて確認してください

<input type="checkbox"/>	1	様式第42 登録（更新）申請書
<input type="checkbox"/>	2	様式第42別紙2 在庫量の様式
<input type="checkbox"/>	3	様式第43 誓約書（法人用）
<input type="checkbox"/>	4	様式第43別紙 誓約書に係る役員
<input type="checkbox"/>	5	全形を保持した象牙一覧
<input type="checkbox"/>	6	全形象牙登録票のカラーコピー
<input type="checkbox"/>	7	全形象牙と登録票を一緒に撮影した写真
<input type="checkbox"/>	8	<u>申請日（書類記入日）前3か月以内</u> に取得した 登記簿謄本または登記事項証明書（履歴事項全部証明書） 取得日が申請日（書類記入日）前3か月以内でない場合、改めて取り寄せてご提出ください

## 申請書送付先／問い合わせ先

↓切り取って書類提出時の宛名にお使いください

〒130-8606

東京都墨田区江東橋3丁目3番7号

一般財団法人自然環境研究センター

事業者登録係 行

**更新申請**

※ 持ち込みによる提出はできません

電話受付時間 平日 10:00～17:00 TEL 03-6659-3577

## 提出書類の注意事項

- ① 鉛筆書き不可（手書きで作成する場合、黒ペンで清書）
- ② 申請日（右上の日付）の書き方

- ・ 履歴事項全部証明書を取得した以降の日付かつ書類を記入した日または投函する日を記入  
（※ 履歴事項全部証明書は申請日以前3か月以内に発行されたもの）
- ・ すべての書類は同じ日付で統一して記入
- ・ 「年」は西暦・和暦のどちらでも可  
（ただし和暦の場合は元号（令和）を頭につける）

### よくある間違い

当方が受け取った時点で、古すぎる日付を記入（例 2か月前の日付など）  
当方が受け取った時点でまだ到来していない日付を記入  
履歴事項全部証明書の取得日より前の日付を記入

- ③ 本社所在地および法人名称、代表者等の書き方

原則として 履歴事項全部証明書のとおり記入

（漢数字やアラビア数字、丁目・番地かハイフンなど）

ただし以下の項目は、履歴事項全部証明書に記載がなくても、省略せずに記入

**都道府県名、建物名、階数および部屋番号**

※ 部屋番号などが登録されていないと、郵便が届かない可能性があります。

※ 異体字を使用されている場合、データの管理上、常用漢字で対応する場合があります。

- ④ 法人番号は国税庁が発行している **13桁の法人番号** を記入

国税庁の法人番号がわからない場合は、以下のサイトでお調べください。

国税庁法人番号公表サイト  
<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp>

### よくある間違い

履歴事項全部証明書に記載されている12桁の会社法人等番号を記入

### 【重要】その他の注意

当方で管理している登録内容と申請書類の内容が一致しない場合、変更届の提出が必要になります。  
現時点の登録状況がわからない場合は、お問い合わせください。

# 【提出書類①】 様式第42 登録（更新）申請書

提出する他の書類と同じ年月日を記入  
（詳しい書き方は、2ページ①を参照）

様式第42（法第33条の6）

## 特別国際種事業登録（更新）申請書

一般財団法人自然環境研究センター 理事長 殿

申請日 年 月 日

住所 〒 郵便番号 本社所在地（都道府県から記入）

【！役職名 記入忘れ注意！】

氏名又は名称  
代表者の氏名  
法人名称  
代表者役職 代表者氏名

本社所在地、法人名等は、原則として  
**履歴事項全部証明書のとおり記入**

（詳しい書き方は2ページ②を参照）

【！間違い注意！】

法人番号は履歴事項全部証明書の「会社法人等番号」ではありません

国税庁の法人番号がわからない場合は、以下で検索！

国税庁法人番号公表サイト <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

【！ふりがな 記入忘れ注意！】

（文章省略）

氏名又は名称	ふりがな 法人名称 (法人番号 国税庁発行の13桁の法人番号)
代表者の氏名 (法人の場合のみ)	代表者氏名
住所	〒 郵便番号 本社所在地(都道府県から記入)
連絡先	電話番号： 窓口電話番号(記入必須) 携帯電話番号(あれば記入) Eメール： 窓口 e-mail(あれば記入)
特別特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設	名称 象牙を取り扱う施設の名称 (店舗、作業場、倉庫等)
	〒 郵便番号 施設の所在地(都道府県から記入)
	電話番号： 施設の電話番号 Eメール： 施設の e-mail(あれば記入)
特別国際種事業の対象とする特別特定器官等の種別	ぞう科の牙及びその加工品
特別特定器官等の在庫量	主な特徴 様式第42別紙2参照 と記入
	重量又は数量 同上 と記入
新規登録又は更新の別 (いずれかに○)	新規登録 又は <b>登録更新</b> ※更新の場合は特別国際種事業登録番号を以下に記入してください。 (登録番号： 現在登録中の登録番号 を記入)

本社所在地、法人名等は、原則として  
**履歴事項全部証明書のとおり記入**

（詳しい書き方は2ページ②を参照）

e-mail はデータのやり取りができないアドレス不可

紛らわしい文字は**はっきり区別がつくよう**に記入

本社以外に象牙を取り扱う施設がなく屋号などが無い場合は  
**法人名称を施設名称**とする

その場合、上から一段目に法人名称をすでに記入しているので  
**「上記に同じ」と省略記入可**

本社所在地(上から三段目に記入した住所)と同じ場合は、  
**「上記に同じ」と省略記入可**

本社連絡先(上から四段目に記入した連絡先)と同じ場合は、  
**「上記に同じ」と省略記入可**

左記のとおり**省略記入**し、  
**様式第42別紙2**に象牙製品の詳細を記入する

**登録更新**に○をつける

【！記入忘れ注意！】 数字5桁の**登録番号**を記入

# 【提出書類②】 様式第42別紙2 在庫量の様式

## 【作成のポイント】

- ・ 所有するすべての象牙製品・材料の個数または重量を太枠内に記入  
(見本品、展示品も含めて記入)
- ・ 製品の個数の数え方は、大きさや形状に関係なく、セットものはセット数を、単品は点数を単位として集計(セットもの例：箸、楽器(糸車、駒等)、麻雀パイなど)
- ・ 象牙を取り扱う施設(店舗、倉庫、作業場等)が複数ある場合、施設ごとに様式を作成

提出する他の書類と同じ日に集計し、記入

【！間違い注意！】 申請日より古い日付で集計した場合、受理できません

象牙を取り扱う施設の名称を記入

様式第42別紙2(第33条の6)

特別国際種事業登録(更新)申請書 在庫量

象牙製品(特別特定器官)等の譲渡し又は引渡し業務を行っている施設(店舗)の名称

〇〇印房

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在の在庫量

## 【製品例】

印章 5本、印材 10本  
→ **01 印章** に記入

イヤリング 2組  
→ **021 装身具** に記入

ネックレスの玉 80個  
→ **022 装身具の玉** に記入

根付 3個 置物 1体  
→ **03 調度品** に記入

撥 1枚 琴柱 1セット  
→ **07 楽器** に記入

麻雀パイ 1セット  
ビリヤード玉(バラ)3個  
→ **10 室内娯楽用具** に記入

軸先 5組 メガネフレーム 1個  
→ **12 その他** に記入

商品区分ごとに集計した個数の合計を記入

商品番号 (商品区分)	個数	対象となる象牙製品の例
01 印章	15	印章、印材
021 装身具	2	ネックレス、イヤリング、ブローチ、プレスレット、ループタイ、帯留等
022 装身具の玉	80	ネックレスの玉
03 調度品	4	置物、根付、印籠、香炉等
04 文房具		ペーパーナイフ、算盤、万年筆、筆等
05 喫煙具		パイプ、ライター、煙草入れ等
06 仏具		数珠(念珠)、袈裟玉、念珠玉等
07 楽器	2	撥、糸車、琴柱、琴爪、駒、鍵盤等
08 食卓用具		箸、楊枝、箸置き、ナイフ、フォーク等
09 茶道具		なつめ、茶杓、茶筒、茶入れ、茶蓋等
10 室内娯楽用具	4	麻雀パイ、ビリヤード玉等
11 日用雑貨		靴べら、印鑑ケース、紐根付、耳かき等
12 その他	6	軸先等(上記の商品に当てはまらないもの)

## 【原材料例】

カットピース 3.0kg 牙先 2.7kg  
端材 0.5kg  
→ **13 原材料** に記入

【！間違い注意！】

・上記「商品番号01～12」で計上した製品を「13原材料」に二重計上しない

※印材は、端材や半製品に該当しません。上記「01印章」に本数を計上してください

・全形象牙の在庫量は記入しない

※原材料は全形象牙を切り分けたものが該当します。全形象牙がある場合は、別の書類で申請します

原材料の重さの合計を記入

商品番号 (商品区分)	重量	対象となる原材料の例
13 原材料	6.2 Kg	カットピース、端材、半製品、牙先等

# 【提出書類③】 様式第43 誓約書（法人用）

提出する他の書類と同じ年月日を記入  
（詳しい書き方は、2ページ①を参照）

様式第43（第33条の6）

特別国際種事業登録（更新）誓約書

申請日 年 月 日

一般財団法人自然環境研究センター 理事長 殿

法人名称

法人名称

代表者氏名

代表者役職名 代表者氏名

住所 〒

郵便番号 本社所在地  
（都道府県名を省略しない）

電話番号

（以下 誓約文省略）

法人名、本社所在地等は、原則として  
**履歴事項全部証明書のとおり記入**  
（詳しい書き方は2ページ②を参照）

【！役職名 記入忘れ注意！】

# 【提出書類④】 様式第43別紙 誓約書に係る役員

様式第43別紙

特別国際種事業登録（更新）誓約書に係る役員

提出する他の書類と同じ年月日を記入  
（詳しい書き方は、2ページ①を参照）

申請日 年 月 日

当法人の特別国際種事業の業務を行う役員は以下のとおりです。

No	役員 の 氏 名	役員 の 役 職	欠 格 事 由 の 該 当
1	代表者氏名	代表者役職名	<input type="checkbox"/> 該当なし
2	象牙取引業務に係るすべての 役員の氏名	左記役員 の 役職名	「 <input type="checkbox"/> 該当 なし」 チェック欄 に <input checked="" type="checkbox"/>
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

下段の「欠格事由」を確認し、  
チェックを入れる

象牙取引業務に係るすべての役  
員を記入

【！間違い注意！】  
象牙取引にかかわっていても、  
役員でない方は記入しない

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 第33条の6第6項（欠格事由）

（以下省略）

【作成のポイント】

- ・ 全形象牙を保有する施設が複数ある場合、**施設ごとに一覧を作成**
- ・ 登録票の登録記号**番号の昇順(若い順)**から記入し、「通し番号」欄に「1」番から順に番号を記入

全形を保持した象牙一覧

施設名称 (特別特定器官等の譲渡し又は引渡し の業務を行うための施設の名称)	象牙を取り扱う施設の名称
所在地	〒 郵便番号 施設の所在地(都道府県から記入)

通し番号	登録記号番号
1	000-0000000
2	000-0000001
3	000-000302
4	000-004003
5	000-050004





# 【提出書類⑥】 全形象牙登録票のカラーコピー

## 【作成のポイント】

- ・ **A4用紙に原寸カラーコピー**
- ・ 全形象牙を保有する施設が複数ある場合、**施設ごとにコピー**

## 《作成見本》

施設名称 **象牙を取り扱う施設の名称**

所在地 **郵便番号** **施設の所在地** (都道府県から記入)

国際希少野生動物種登録票 (細体) 希少野生動物種 個体の器官・個体の器官の排出品 登録記号番号 第 000-000000 号		種名 770知りや	区分又は名称 牙	登録時刻 (平成26年 6月 日) における特徴 主	備考 登録を受けた国際希少野生動物種
		全長 105.5cm 重量 9.25kg			
		00000-0000			平成26年 6月 2日 日交付 一般財団法人 自然環境研究センター 理事長

通し番号 1

登録記号番号 000-000000

国際希少野生動物種登録票 (細体) 希少野生動物種 個体の器官・個体の器官の排出品 登録記号番号 第 000-000000 号		種名 770知りや	区分又は名称 牙	登録時刻 (平成26年 6月 日) における特徴 主	備考 登録を受けた国際希少野生動物種
		全長 105.5cm 重量 9.25kg			
		00000-0000			平成26年 6月 2日 日交付 一般財団法人 自然環境研究センター 理事長

通し番号 2

登録記号番号 000-000000

複数枚ある場合は

**A4用紙 1枚に  
2枚ずつカラーコピー**

コピーした用紙に  
以下を記入

(  部分)

- ・ 施設名称
- ・ 施設所在地
- ・ 通し番号 ※1
- ・ 登録記号番号 ※2

※1

通し番号は「全形を保持した象牙一覧」の通し番号を記入 (前ページ見本参照)

※2

登録票上部に記載されている    部分の登録番号を記入

## 【提出書類⑦】 全形象牙と登録票を撮影した写真(画像)

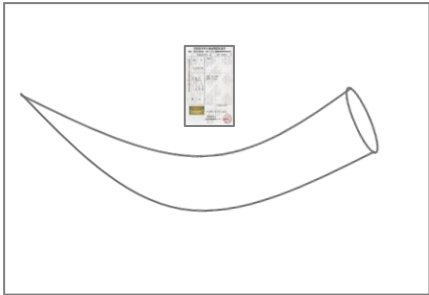
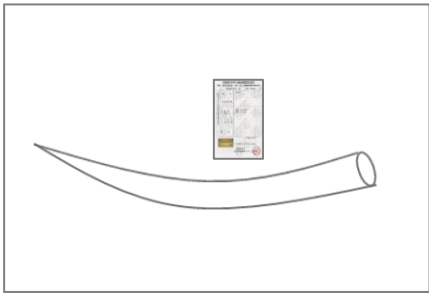
### 【撮影のポイント】

- ・ 全形象牙とその登録票を一緒に撮影。写真の必要枚数は **1象牙につき1枚**
- ・ **牙全体が写る**ように撮影。覆いなど象牙が隠れる付属品はすべて外す。
- ・ 象牙の向きは **登録票の写真と同じ向き**  
(登録票に写真が掲載されていない場合、下図作成見本を参照に撮影。ただし彫りなど特徴的な面がある場合はその部分が見える向きで撮影。)

### 【書類作成のポイント】

- ・ 全形象牙を保有する 施設が複数ある場合、**施設ごとに**書類を作成
- ・ **A4用紙**に写真を貼る。写真は **画像データをA4用紙に直接印刷**しても可
- ・ 作成方法の詳細については、下図作成見本を参照

### 《作成見本(A4用紙に作成)》

施設名称	象牙を取り扱う施設の名称
所在地	郵便番号
	施設の所在地(都道府県から記入)
	
通し番号 1	登録記号番号 000-000000
	
通し番号 2	登録記号番号 000-000001

写真(画像)のサイズは

**L版(89mm×127mm)以上**

複数本数ある場合は

**A4用紙1枚に2枚ずつ**  
写真(画像)を添付

部分を黒太字の説明を  
参考に記入

写真を貼り付ける場合、台紙から剥  
がれないように**しっかり糊付け**

また写真の裏面には、「**通し番号**」  
と「**登録記号番号**」を**ペン**で記入

(写真裏面)

通し番号:1

登録記号番号:000-000000